

令和7年度米海兵隊との実動訓練 (レゾリュート・ドラゴン25)について

令和7年9月
防衛省

令和7年度米海兵隊との実動訓練 (レゾリュート・ドラゴン25) について

【訓練の目的】

陸上自衛隊及び米海兵隊等の部隊が、それぞれの指揮系統に従い、共同して作戦を実施する際の相互連携要領を実行動により演練し、**日米の連携強化及び共同対処能力の向上を図るもの。**

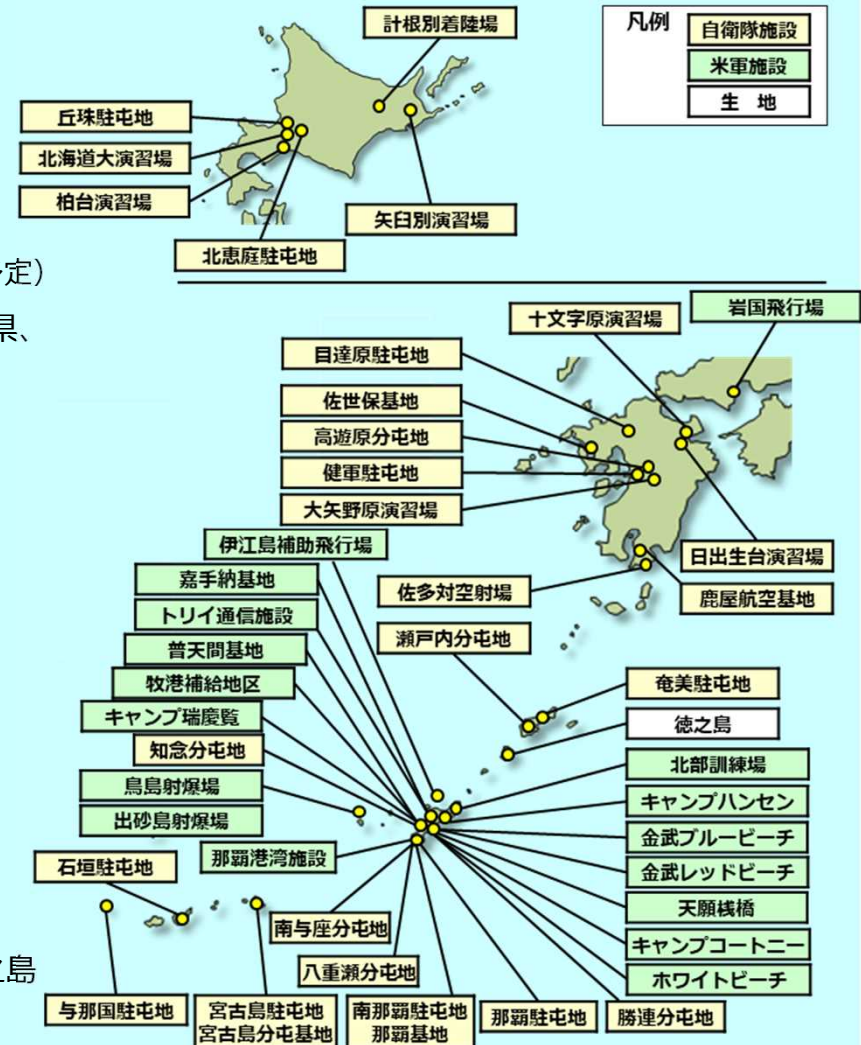
また、一部の訓練では、**島外避難に応用可能で国民保護や防災にもつながる訓練を実施**します。

【訓練の沿革】

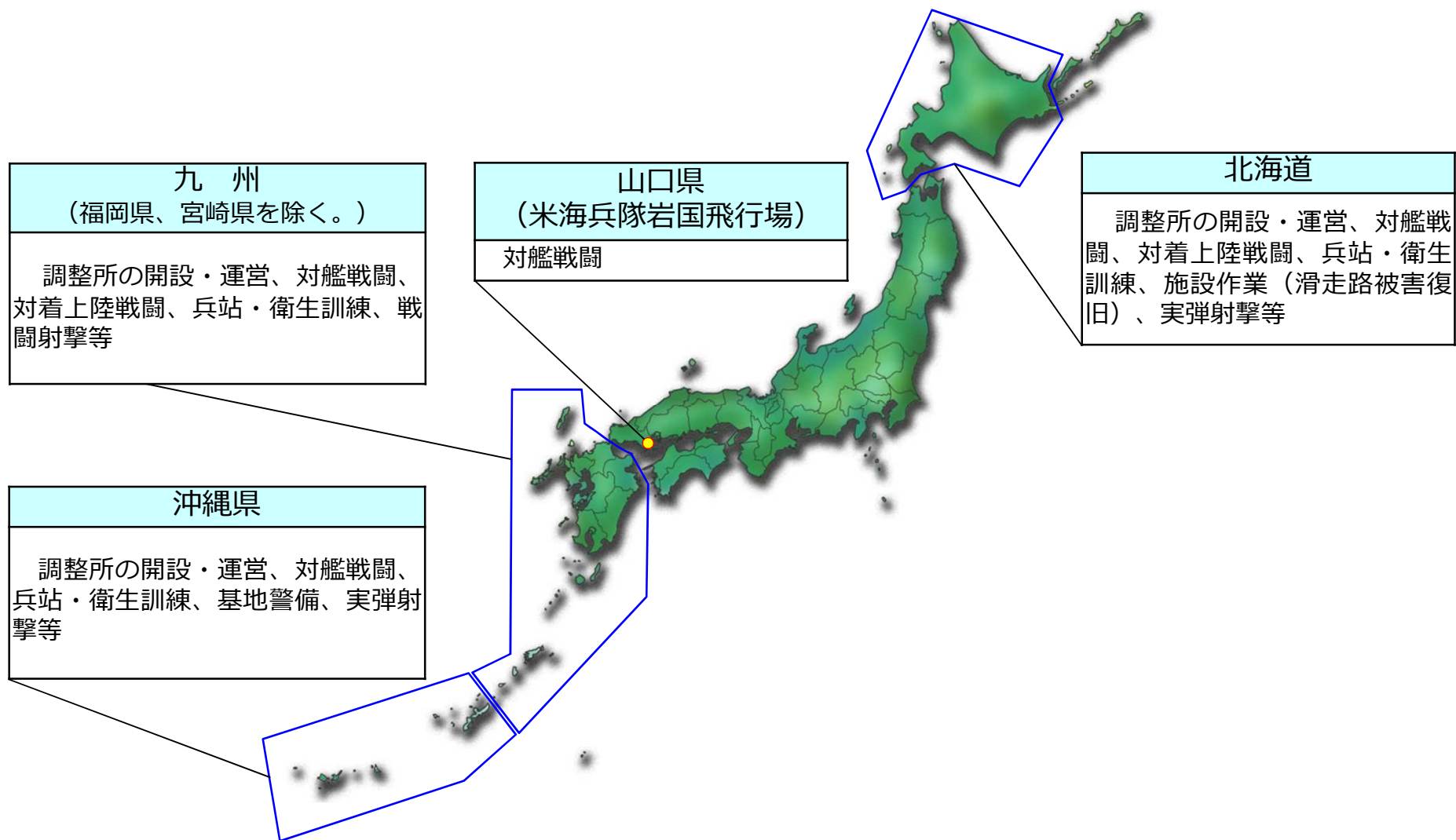
令和3年度に初めて実施し、本年度が5回目

【演習の実施場所及び期間】

- **演習期間：令和7年9月11日（木）～25日（木）**
(本期間の前後に、それぞれ約1週間で展開・撤収を実施予定)
- **演習実施場所：**北海道、山口県、大分県、佐賀県、長崎県、熊本県、
鹿児島県及び沖縄県の下記の場所
- ・ **北海道：**陸上自衛隊北海道大演習場、陸上自衛隊北恵庭駐屯地、
陸上自衛隊矢臼別演習場、陸上自衛隊柏台演習場、
陸上自衛隊丘珠駐屯地、 航空自衛隊計根別着陸場
- ・ **山口県：**米海兵隊岩国飛行場
- ・ **大分県：**陸上自衛隊日出生台演習場、陸上自衛隊十文字原演習場
- ・ **佐賀県：**陸上自衛隊目達原駐屯地
- ・ **長崎県：**海上自衛隊佐世保基地
- ・ **熊本県：**陸上自衛隊健軍駐屯地、陸上自衛隊高遊原分屯地、
陸上自衛隊大矢野原演習場
- ・ **鹿児島県：**陸上自衛隊佐多対空射場、海上自衛隊鹿屋航空基地、
陸上自衛隊奄美駐屯地、陸上自衛隊瀬戸内分屯地、徳之島
- ・ **沖縄県：**県内の一部の自衛隊施設、在日米軍施設等



レゾリュート・ドラゴン25における訓練内容等（基準）



矢臼別演習場の使用について

北海道

矢臼別演習場においては、日米共同による共同実弾射撃、米軍のオスプレイによる離着陸訓練等を実施する計画です。

実弾射撃は昼間のみ実施する計画であり、夜間の計画はありません。

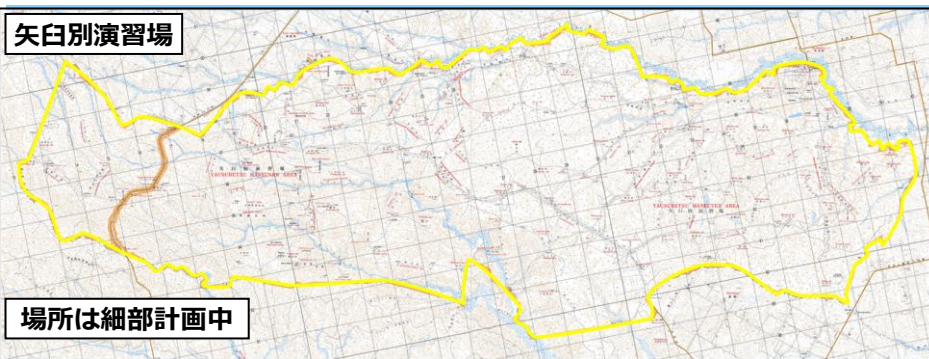
矢臼別への米軍の装備品の輸送訓練等のため、米C-130により計根別着陸場を使用する予定です。

- 【期 間】 令和7年9月14日（日）～24日（水）※ 本期間の前後に、それぞれ約1週間程度で展開・撤収を実施予定
- 【参加部隊】 自衛隊：陸上自衛隊 約500名（第2特科団、中部方面特科連隊、中部方面情報隊等、多連装ロケットシステム、155mm榴弾砲、スキャンイーグル等）
- 米 軍：米海兵隊、米陸軍 約50名（第3海兵師団、マルチドメイン・タスクフォース等、HIMARS（装輪式自走多連装ロケット砲）×2両程度、MV-22×4機程度等）

注：員数や参加部隊は現時点で計画中のもの

訓練予定場所

矢臼別演習場



場所は細部計画中



訓練イメージ



実弾射撃



陸自多連装ロケットシステム



陸自155mm榴弾砲



米HIMARS
(装輪式自走多連装ロケット砲)

計根別着陸場の使用について

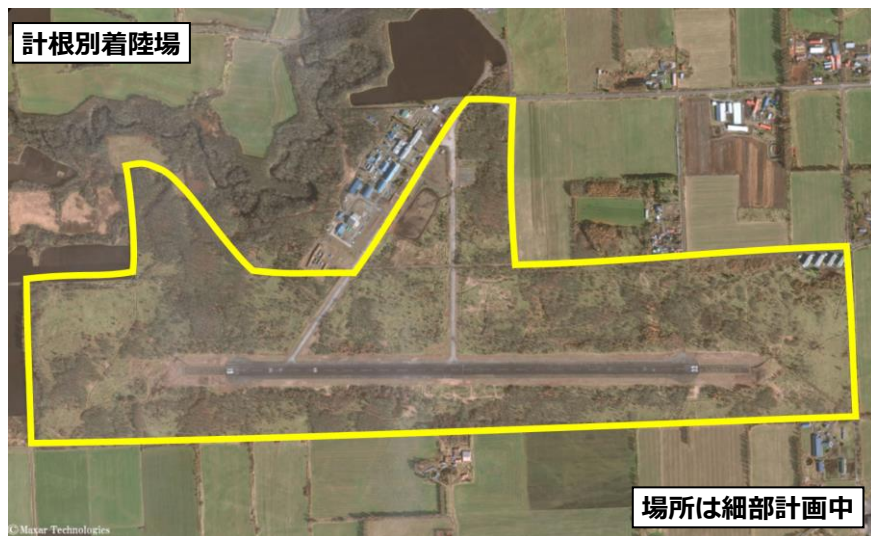
北海道

計根別着陸場においては、日米共同による滑走路復旧訓練、米軍の物資の輸送訓練、米軍のオスプレイによる離着陸訓練等を実施する計画です。

- 【期 間】 令和7年9月11日（木）～25日（木） ※ 本期間の前後に、それぞれ約1週間程度で展開・撤収を実施予定
- 【参加部隊】 自衛隊：陸上自衛隊 約50名（第3施設団）
- 米 軍：米海兵隊 約50名（海兵航空支援部隊等、C-130×2機程度、MV-22×4機程度等）

注：員数や参加部隊は現時点で計画中のもの

訓練予定場所



訓練イメージ



滑走路復旧訓練



物資輸送（米C-130）



米オスプレイ（MV-22）

丘珠駐屯地の使用について

北海道

丘珠駐屯地においては、**人員等輸送**を実施する**米軍航空機の燃料補給等を実施する計画**です。

【期 間】 令和7年9月11日（木）～25日（木）（内1日を予定）

【参加部隊】 米 軍：米海兵隊 約50名（第12海兵沿岸連隊等、MV-22×4機程度等）

※MV-22については、丘珠駐屯地での活動に加えて、北海道大演習場において人員輸送訓練等を実施するほか、計根別着陸場及び矢臼別演習場において離着陸訓練を実施する予定です。

注：員数や参加部隊は現時点で計画中のもの

訓練予定場所



訓練イメージ



米オスプレイ（MV-22）

北海道大演習場及び北恵庭駐屯地の使用について

北海道

北恵庭駐屯地においては、**日米の共同調整所を開設した指揮機関訓練を実施する計画です。**

北海道大演習場及び柏台演習場においては、北恵庭駐屯地の**指揮機関訓練と連携した日米共同による対着上陸戦闘訓練、非実射による対艦戦闘訓練等を実施する計画です。**

北大演への米軍の装備品輸送等のため、**米航空機により空自千歳基地を使用する予定です。**

- 【期 間】 令和7年9月11日（木）～25日（木）※ 本期間の前後に、それぞれ約1週間程度で展開・撤収を実施予定
- 【参加部隊】 自衛隊：陸上自衛隊 約4000名（北部方面隊等、12式地对艦ミサイル、88式地对艦誘導弾、多連装ロケットシステム、99式自走155mm榴弾砲、中距離地对空誘導弾、87式自走高射機関砲、96式多目的誘導弾システム、UAV、NEWS、UH-1×3機、AH-1×1機程度等）
- 米 軍：米海兵隊 約100名（第12海兵沿岸連隊、第4偵察大隊、第3海兵情報群等、MV-22×4機程度等）

注：員数や参加部隊は現時点で計画中のもの

訓練予定場所



訓練イメージ



※ NEWS：Network Electric Warfare System（ネットワーク電子戦システム）
電波の収集・分析・妨害等を実施